

# 葉だより

2017年夏号

発行責任：福祉クラブ生協多摩  
家事介護W.Co 葉  
TEL04-4-922-5585  
2017年8月1日発行



真夏日の暑い日が続いていますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。  
熱中症対策をしっかりとってこの夏を元気に乗り越えましょうね！

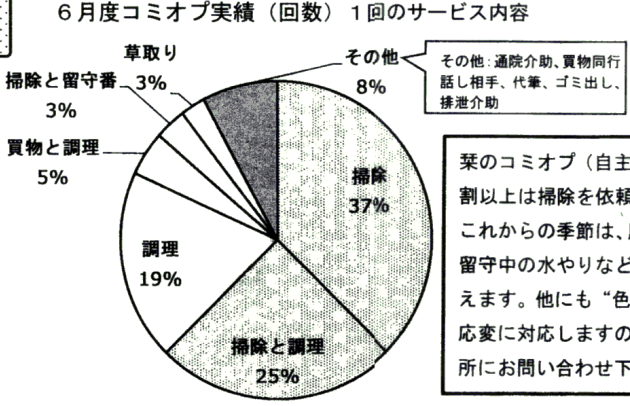
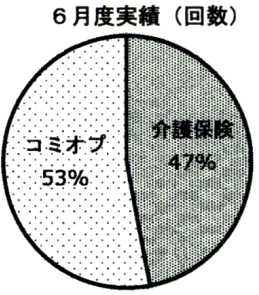
## 第8回たまたまサロン「男性介護者の集い」開催

7月11日  
中野島事務所



福祉クラブ多摩4W.Coで主催する「たまたまサロン」  
今回は普段なかなか聞けない男性の介護のお話。難しいテーマですが、  
みなさんしっかりと毎日の奮闘、そして、大変な介護の様子を体験に基  
づいたあれこれをお話いただきました。ありがとうございました。(A)

## サービスの利用状況



葉のコミオプ(自主事業)利用者の約6割以上は掃除を依頼されています。  
これからの季節は、庭の手入れ(草取り、留守中の水やりなど)のワーク依頼が増えます。他にも「色々な困った」に臨機応変に対応しますので、ワーカーや事務所にお問い合わせ下さい。

## 組合員の声

”葉“について思うこと  
わが家では十年程前から週4回の調理・週1回の掃除・季節の花の植え付け・留守の時の水やりをお願いしています。  
低料金にもかかわらず一生懸命に取り組んでもらっています。ありがとうございます。  
葉さんに昔から流れる良い気風が続いているからと感じますが、そのことが地域の皆様にも伝わるのもっと良いのではと思っています。  
(西生田在住C.U)

今年初めより縁あってお手伝いをお願いしております。OさんとHさんは私にとっては願ってもない出会いでした。嬉しいことにOさんは私よりずっと若いのに色々提案してくれ、相談すれば良い答えを出してくれ、素早く適切に対応してくれることに心から嬉しく思っております。姉のような存在です。  
Hさんも仕事をテキパキときれいに驚く程仕上げて頂いています。  
家族もお二人に心許して感謝しております。今後とも何卒よろしくお願い致します。  
(栗谷在住Y.N)

## メンバーの声

2006年設立時の葉は、地域福祉への貢献W.Coとして活動に賛同するワーカーの集団でした。組合員からの要求に積極的に対応する人が多く、活気に満ちていました。その後、年々ワーカーの入れ替えがあり、コミオプ(自主事業)より収益を重視した介護保険事業に重点をおく傾向が強くなりました。しかし、福祉クラブ生協の設立の趣旨はより多くの住民へのサービスを提供するためにコミオプを重視することを明示しています。葉の組織活動は、両事業の量的バランスを考えて推進することが重要です。(葉メンバーS.S)

## 今後の活動予定

9月11日(月)～16日(土) 10:30～12:00  
葉ワーカー募集説明会開催 中野島事務所にて  
私たちと一緒に活動できる仲間を募集しています。興味のある方は是非お越し下さい。

編集後記：久方ぶりに葉便りが復活！組合員の方々のご協力があってようやく発行にこぎつけました。ありがとうございました。  
先日A新聞のインタビュー記事に「認知症の人と家族の会」の前代表理事高見国生氏のこんなことばが載っていました。  
”人間でね、親が徘徊して困ると言う時は泣くけども、人が自分とおんなしことを話すと笑うんですよ。”  
認知症の親の介護をする者同士が悩みを話していると、「ああ、あの人も同じか」と知って、自分を大勢の中の一人として見られるようになる。自分に距離がとれると、自分を嗚(わらう)余裕も得られる。人はこういう形でも知らぬ間に支え合っている。”  
葉の存在も利用者さんの心の支えになればいいなあと思いました。(K)